

さばえ

4
2014 平成26年
広報 SABAE



ミンファです。
しばらく神戸の王子動物園
に行ってきます。
皆さん
待ってくださいね!

西山動物園の人気者ミンファが
繁殖のため王子動物園（神戸市）に

平成20年4月に動物園をこっそり抜け出し一躍有名になったおてんば娘『ミンファ』。その後は5頭の赤ちゃんを出産し、立派なお母さんになりました。

引っ越しの日（3月10日）を前に、2日には記念のイベントも開催（詳しくは6P参照）。その後もしばらく会うことのできなくなるミンファの姿を見ようと動物園には大勢の人が訪れました。

「温故知新・未来創造予算」

一般会計総額 239億4,000万円

主な内容

60年の歴史を振り返り、先人の偉業に敬意を表するとともに本市の魅力を最大限に活用しつつ、さらなる飛躍、そして輝く未来に向かっての第一歩となる予算編成としました。

減災・防災力の向上 ~ 福井豪雨から10年・教訓を生かして ~

減災・防災力のさらなる向上を図るため、平成16年福井豪雨の被災地区である河和田地区、北中山地区および片上地区において、当時の教訓を生かした防災訓練を実施します。また、「Gov2.0（IT技術・機器等を使って、市民が公共サービスや政策決定に参加する取り組み）」の手法により災害時における市民と行政との情報共有化を図る仕組みを構築します。そのほか、防災士資格取得講座や原子力防災セミナーを開催します。



うるしの里かわだ元気再生プロジェクト ~ かわだの魅力アップ ~



県のふるさと創造プロジェクト事業を活用し、かわだブランド確立に向けた取り組み、統一イメージの観光地らしい店舗サイン・看板等の整備、河和田地区への定住促進支援、合宿型交流施設整備（ラボーゼかわだ「木遊館」の有効活用）など、「うるしの里かわだ」の賑わい創出、活性化につながる事業を展開します。（9ページ参照）

街なか賑わい創出 ~ えきライブラリー整備・レンタサイクル拡充・賑わい商業ゾーン形成 ~

街なかの魅力を高めるため、JR鯖江駅の空スペースにカフェ、ライブハウス・ライブラリー等の賑わい拠点機能を持たせた「（仮称）えきライブラリー」を整備します。また、レンタサイクルサービスの拡充（電動アシスト自転車の導入）により街なか観光の利便性向上を図るほか、新賑わい商業ゾーン形成事業として街なかの賑わい創出に向けた各種事業を展開します。



地域福祉・住民福祉の向上 ~ 地域の助け合い・支え合いを支援 ~

重度の介護を要する高齢者を在宅で介護する高齢者に対し、支援金を支給して応援します。また、各地区におけるご近所ネットワーク活動の推進に向けた体制づくり、活動強化への支援を拡充するとともに、ご近所ネットワーク活動に取り組む町内の活動拠点等に「支え愛チエー（車椅子）」を貸与します。



産業の振興 ~ さばえブランドの確立、販路拡大、低利融資等経営安定化など ~

各産業分野において、鯖江ブランドの確立に向けた事業を展開します。また、新宿のサテライトショールームにおける鯖江の逸品の展示、PRイベントの開催等により地場産品の販路拡大を図ります。さらに経営規模拡大や品質改良への支援等により農業者の経営安定化を、借換融資制度の創設および低利融資制度の金利見直し（引き下げ）により中小企業の経営基盤の強化、経営安定化を図ります。



教育の質・環境の充実 ~ より行き届いた教育を子どもたちに ~

中学1年生の全クラスにプロジェクターを配備し、タブレットパソコンによりデジタル教科書を用いたICT教育を実施します。また、不登校対策として、チャイルドセンターの組織体制を強化するとともに、学校生活・学習支援員、学級復帰支援員、スクールカウンセラーおよびスクールソーシャルワーカーを各学校に配置し、児童・生徒の学習環境への対応状況に応じた支援を行います。



安全・安心の確保 ~ 自転車と歩行者の安全環境づくり ~

路側帯のカラー化、自歩道看板の設置、歩道の段差解消等により、通学路等における交通の安全を確保します。また、子ども見守り隊への統一キャップ支給などで犯罪抑止力を高めます。



税・公共料金支払の利便性向上 ~ クレジットカード決済を県内初導入 ~



窓口（市金庫、収納課および上水道課）において税および公共料金の支払いをクレジットカードで決済できるよう、必要端末機器の導入などの環境整備を行います。このことにより、支払いのための現金を持ち運ぶ必要がなくなるほか、納入期限に縛られないリボ払いやボーナス払いなどが可能となります。

第3弾は、平日に銀行に行けない人にも配慮!!

総額6億円

『元気さばえっ子・ゆめみらい債』を発行

歳入のポイント

◆市税収入額 88億円 (+1億3,000万円 +1.5%)

平成26年度は、個人所得および企業所得ともに回復する兆しがみえることから、対前年度当初予算比1.5%増の88億円を見込みました。

◆地方交付税 44億9,000万円 (昨年度と同額)

普通交付税 36億9,000万円 (昨年度と同額)

特別交付税 8億円 (昨年度と同額)

普通交付税については、地方財政計画および普通交付税の算定基礎となる公債費の動き等を、特別交付税については、地方財政計画および過去の交付実績等をそれぞれ勘案した結果、普通交付税および特別交付税ともに昨年度と同額で見込みました。

◆市債発行額 20億3,330万円 (+4億8,840万円 +31.6%)

〔うち臨時財政対策債以外 6億9,330万円 (+4億9,840万円 +255.7%)〕

〔うち臨時財政対策債※ 13億4,000万円 (△1,000万円 △0.7%)〕

小・中学校の施設整備等の資金として、第3弾「元気さばえっ子・ゆめみらい債」(総額6億円)を発行します。なお、第3弾の発行に当たっては、平日に銀行に行けない人にも購入していただけるよう休日の販売も考慮します。(第1弾(H23.12月)および第2弾(H25.12月)は、いずれも好評につき販売2日目で完売しています。)

【平成26年度末市債残高見込】

平成26年度末の市債残高は、臨時財政対策債※が増えるものの、臨時財政対策債以外が約16億円の減額となり、市債全体では約8億円の減額の269億6,657万円となる見込みです。

区分	平成26年度末見込	平成25年度末見込	増減額
市債残高見込額	269億6,657万円	277億8,378万円	△8億1,721万円
臨時財政対策債以外	166億 793万円	182億2,286万円	△16億1,493万円
臨時財政対策債※	103億5,864万円	95億6,092万円	7億9,772万円

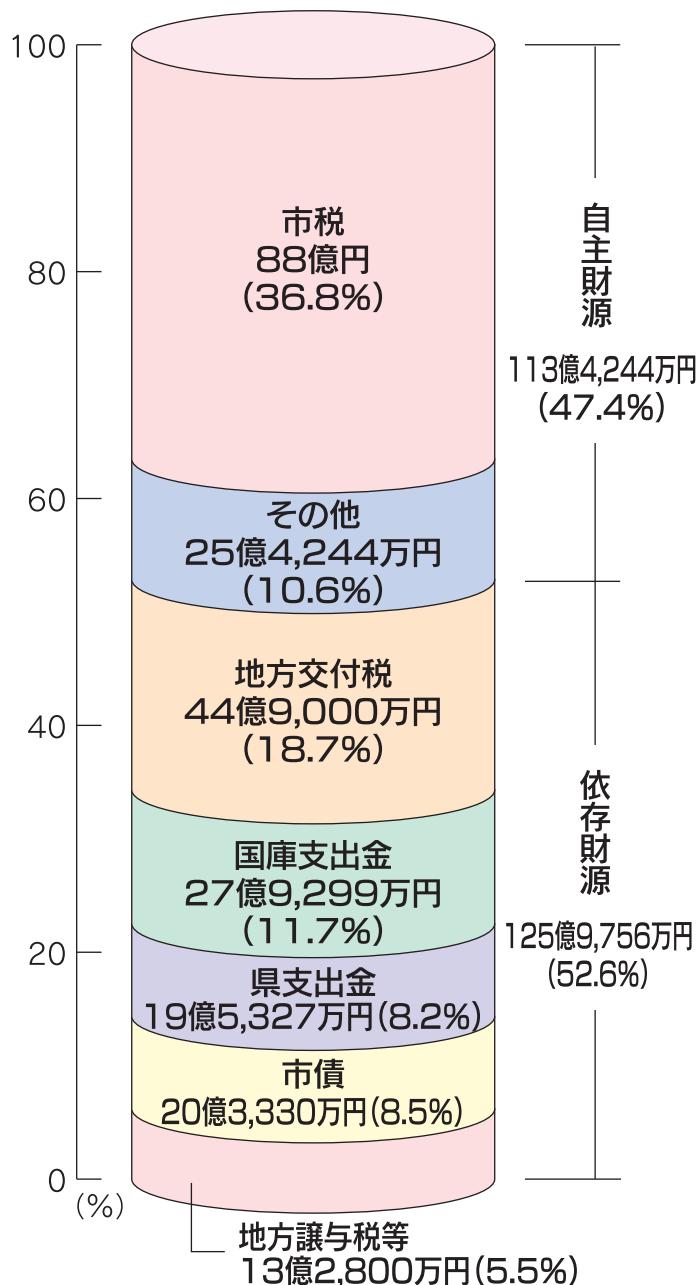
※**臨時財政対策債**：国の地方交付税財源が不足する場合に、地方交付税額が減額され、その減額相当分の振替措置として発行する市債(借金)をいいます。臨時財政対策債の元利償還金相当額は、後年度の普通交付税で措置されます。

鯖江市全体の予算総額 422億6,510万円

特別会計および企業会計を含めた鯖江市全体の予算総額は、422億6,510万円となりました。

会計名	平成26年度	平成25年度	増減額	増減率
一般会計	239億4,000万円	231億400万円	8億3,600万円	3.6%
国民健康保険事業特別会計	70億9,700万円	72億500万円	△1億800万円	△1.5%
後期高齢者医療特別会計	6億280万円	5億8,140万円	2,140万円	3.7%
介護保険事業特別会計	49億8,940万円	46億9,960万円	2億8,980万円	6.2%
農業集落排水事業特別会計	4億8,250万円	4億100万円	8,150万円	20.3%
総合開発事業特別会計	1,500万円	1,450万円	50万円	3.4%
下水道事業特別会計	30億9,440万円	27億6,360万円	3億3,080万円	12.0%
水道事業会計	20億4,400万円	19億8,310万円	6,090万円	3.1%
総計	422億6,510万円	407億5,220万円	15億1,290万円	3.7%

歳入



歳入には、市が自主的に収入することができる「**自主財源**」と国や県の意思決定に基づき収入する「**依存財源**」があります。

【自主財源】

◆市税 88億円

住民や市内に事業所のある法人、市内の土地や建物等の所有者に納めていただく税金で、個人市民税や法人市民税、固定資産税、都市計画税、軽自動車税などがあります。

個人市民税は3,300万円の増、法人市民税は3,970万円の増、固定資産税は6,350万円の増、その他(都市計画税・軽自動車税等)は620万円の減で見込みました。

◆その他 25億4,244万円

【依存財源】

◆地方交付税 44億9,000万円

財政力に差のある地方公共団体間の行政サービスを行うための財源格差を調整するために、国税を財源として、人口や面積などを基に一定の基準で国から交付されます。

地方財政計画や算定基礎数値の変動等を勘案し、前年度と同額で見込みました。

◆国庫支出金 27億9,299万円

◆県支出金 19億5,327万円

国や県が政策的に進めたい事業を始め、公共施設の整備事業などの特定の事業に対して、補助金や交付金という形で交付されます。

予算化した事業に見合う金額を見込みました。

◆市債 20億3,330万円

道路や学校など長期間使用することができる施設を整備する際、その費用をその施設を使用する世代で均等に負担していただくために、国や民間の金融機関などから借入をします。

市債残高の減少を図るため、新規発行を例年以上に抑制しました。

◆地方譲与税等 13億2,800万円

市民1人当たりの市税額は…

127,629円

(平成26年2月1日現在 人口68,950人)

**市民1人当たり
市債(借金)残高の見込み**

→ 市民1人当たり

391,103円 (平成26年度末)

今後も本市単独で持続可能な財政基盤を確立するため、組織のスリム化などによる経常経費の削減や建設事業の抑制により、新たな市債発行額の縮減に努めています。平成26年度においては、臨時財政対策債を除いた市債発行額は6億9,330万円(対前年比4億9,840万円増)、臨時財政対策債発行額が13億4,000万円(対前年比1,000万円減)となり、平成26年度末における一般会計の市債残高は269億6,657万円となる見込みです。これを市民1人当たりにすると391,103円となります。

歳出

◆民生費(児童福祉費) 46億7,974万円

児童手当や子ども医療助成、保育所・児童館の運営など子育てに関する予算で、この分野の予算が最も大きなウエイトを占めています。

◆民生費(社会福祉費等) 38億1,527万円

障がい者福祉や高齢者福祉、生活保護、国民健康保険会計や介護保険会計への繰出金など主に社会保障に関する予算で、児童福祉費に次いで大きなウエイトを占めています。

◆衛生費 23億6,572万円

健康増進や環境対策、ごみ収集・処理などに関する予算です。

◆総務費 22億7,521万円

地域振興や防災・防犯対策、交通対策、消費者保護などに関する予算です。

◆教育費 21億8,248万円

小・中学校や幼稚園の管理運営、生涯学習、文化振興、スポーツ振興などに関する予算です。

◆土木費 18億9,789万円

道路や公園、市営住宅等の維持管理・整備、除雪などに関する予算です。

◆商工費 13億9,350万円

商業や工業の振興、中心市街地の活性化、観光振興、観光施設の維持管理・運営などに関する予算です。

◆農林水産業費 9億7,685万円

農業や林業の振興、鳥獣害対策、農道や林道等の維持管理・整備などに関する予算です。

◆消防費 7億8,333万円

消防や救急などに関する予算です。

◆議会費 2億5,889万円

市議会の運営、議員活動に関する予算です。

◆労働費 1億3,607万円

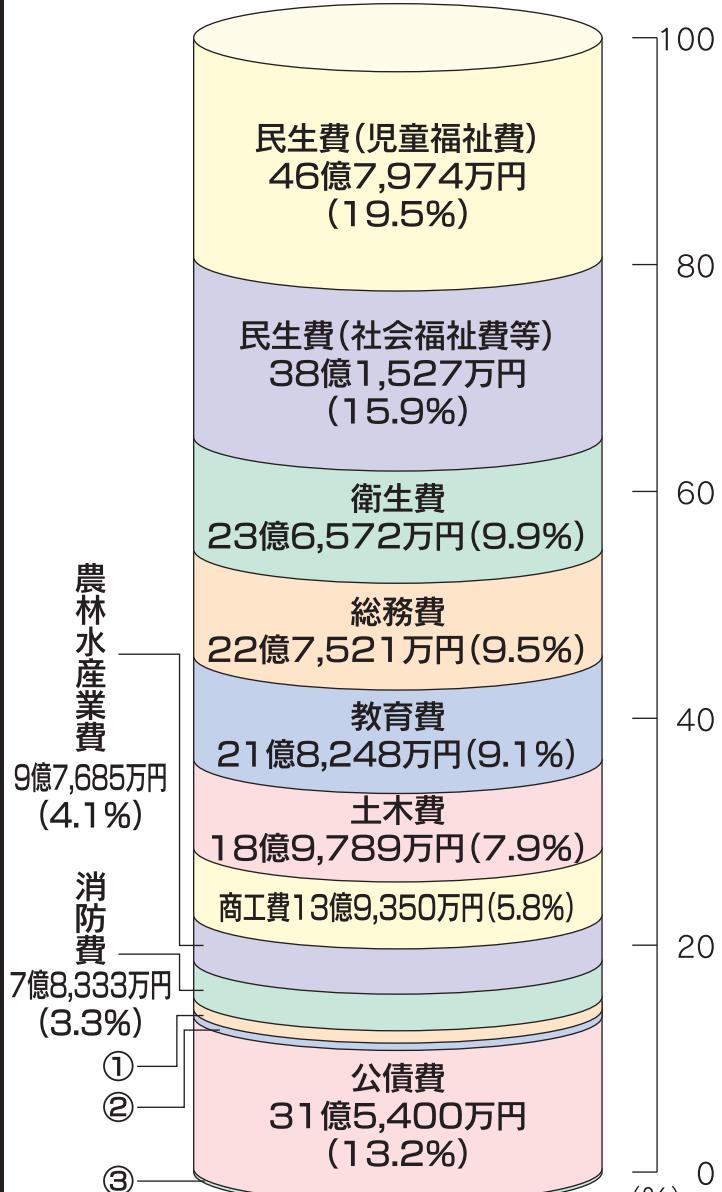
労働環境の改善、雇用の安定化、就労支援などに関する予算です。

◆公債費 31億5,400万円

市債(借金)の返済に関する予算です。

◆災害復旧費、予備費 2,105万円

災害など不測の事態に備えた予算です。



- ①議会費 2億5,889万円(1.1%)
- ②労働費 1億3,607万円(0.6%)
- ③その他 2,105万円(0.1%)
(災害復旧費 105万円・予備費 2,000万円)

市民1人当たりの一般会計の予算額は…

347,208円

(平成26年2月1日現在 人口68,950人)

基金(貯金)残高の見込み



市民1人当たり

56,229円 (平成26年度末)

国家財政の先行きの不透明感および少子高齢化の影響による民生費の伸びなど後年度の財政需要を見据え、国・県の補助制度等の積極的な活用による財源確保に努めるとともに、事業の創意・工夫による経費削減を行った結果、平成26年度末における財政調整基金残高は22億5,720万円、減債基金残高は5億1,910万円となり、その他の基金を合わせた一般会計基金残高は38億7,700万円となる見込みです。これを市民1人当たりにすると56,229円となります。



まちの話題

カメラでオシャレゴ

3
2

『帰ってきてね!』と願いを込めて

日野川に3万匹のサケの稚魚を放流

平成23年11月、日野川で61年ぶりにサケの遡上が確認されたことを機に、稚魚の放流が始まって今年で3年目。姉妹都市である新潟県村上市から譲り受けた3万匹の卵は、無事にふ化し、およそ5cmに成長しました。この日放流場所となった石田上町の日野川河川敷には、サケのふ化や成長を観察した小学生ら約400人が参加。児童らは稚魚が入ったペットボトルを手渡されると、『大きくなってふるさとに必ず帰ってきてね』と声を掛けながら、サケの旅立ちを優しく見守っていました。



海を目指して泳ぎだすサケの稚魚を見守る参加者



ミンファの塗り絵や応援メッセージを書く参加者

3
2

神戸でも元気で過ごしてね!

西山動物園で「ひな祭り」ミンファお見送りの集い

レッサーパンダのミンファ（メス：7歳）が繁殖のため神戸の王子動物園へ引っ越すこととなり、この日西山動物園で「お見送りの集い」が開かれました。千葉県市川市で生まれた後、平成20年3月に来園し、その1カ月後に脱走したことで一躍有名になったミンファですが、今回の引っ越しは5匹の子を出産した経歴を買われてのもの。飼育職員がこれまでの思い出などを話した後に、来場者は塗り絵やメッセージを書いた応援団証を作成し、旅立つミンファにエールを送っていました。



自衛隊への入隊を前に市長室を訪れた皆さん



華やかに飾られた「つりびな」を眺める訪問者

3
1 ~ 3
5

華やかに彩る「つりびな」

2年ぶり!桃の節句に川地さん宅で作品公開

「つりびな」は、ちりめんで作られた人形や花、動物などを50個ほど組み合わせて一つの作品にしたもので、ひな祭りの伝統装飾としても知られています。市内でちりめん人形教室を開く川地久代さん（桜町2丁目）のお宅では、教室のメンバーが制作した作品が5日間にわたって展示されました。室内には、20点のつりびなのほか、今年は岩手県の伝統行事『チャグチャグ馬コ』も再現。200点にも及ぶちりめん細工が並べられ、華やかに彩られた空間が訪れた人を魅了しました。



平成11年に鯖江・丹生消防組合の朝日分遣所に配備され、今年更新時期を迎えた高規格救急車1台がモンゴルに寄贈されました。昨年のポンプ車と同様、今回も仲介役となった横綱 日馬富士関がこの日の贈呈式に出席。牧野市長と内藤越前町長から救急車の鍵を受け取ると、「モンゴルでは救急車が足りなくて困っている。こんなに素晴らしい救急車をいただいて、国民を代表して感謝します」とあいさつしました。



市長室を訪れた辻崎区長会長（写真中央）と館館長

3
5

豊公民館が文部科学大臣表彰

「花と緑のあるまちづくり」の展開に高い評価

地域の学習活動に貢献する公民館に贈られる文部科学大臣優良表彰。今年度は全国から61の公民館が選ばれる中、県内では豊公民館が選ばれました。平成3年から20年以上にわたって花いっぱい運動に取り組む豊地区。地区内には美しい花壇が数多く設置されただけでなく、人と人がつながり合い『花と緑』を通して連携してまちづくりを進めていることが高く評価されました。この日は、前日に東京で開催された表彰式に出席した豊地区的辻崎区長会長と豊公民館の館館長が市長室を訪れ、牧野市長に喜びを報告しました。

3
9

届け！鯖江からの復興応援ソング

「復興を願うつどい2014」で立待小児童が『ひまわり』を熱唱

東北地方を中心に未曾有の被害をもたらした東日本大震災から3年。『震災を忘れず、これからも被災地の復興を支援したい』との思いから、立待小教諭の岩堀美雪さんが代表を務める市民団体「子どもの笑顔」が、この日の集会を企画しました。集会では、ヒマワリを育てて種を福島に贈る活動を続ける立待小の児童およそ60人が、2年前に岩堀さんや市内の3兄妹ユニット『一途』と制作した応援ソング『ひまわり』を合唱。会場に詰めかけた400人の来場者とともに、心を込めて、大きな声で歌い上げました。



応援ソング「ひまわり」の合唱で会場の心は一つに



意見を交わすパネラー（写真奥から）若新雄純さん、鯖江市民主役条例推進委員の齋藤留美さん、牧野市長、コーディネーターを務めた福井大学産学官連携本部統括副部長の竹本拓治さん

3
11

新しい地域参加のカタチ

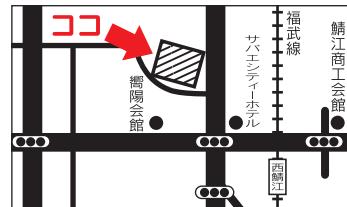
『JK課』の取り組みに白熱した議論

新たな公共のあり方について理解を深めようと、文化の館で『進化するやわらかい公共』と題したシンポジウムが開かれました。市では4月から新しい住民参加の地域モデルとして、女子高校生がまちづくりに参加できる『鯖江市役所JK課プロジェクト』を計画。このプロジェクトの提案者である慶應大学SFC研究所上席所員の若新雄純さんによる講演やパネルディスカッションが行われました。従来はまちづくりに無関心といわれていた女子高校生たちが、自らまちづくりに参加し、行動することへの意義や可能性についてさまざまな意見が交わされました。



道の駅 西山公園
Road Station NISHIYAMA PARK

4月5日(土)
いよいよオープン!



オープニングイベントを開催します

日 時 4月5日(土)・6日(日) 午前10時～
内 容 • 屋台村の実施 • 三二列車の運転(有料)
 • 店内で買い物された人に紅白もち引換券進呈
 ※なくなり次第終了となります。

問合先 都市計画課 ☎53-2239

4月5日、いよいよ道の駅「西山公園」がオープンします。市の新たな玄関口となるこの道の駅では、おもてなしの心で来訪者をお迎えし、市内のさまざまな観光情報を発信していきます。また、「めがねミュージアム」や「うるしの里会館」、「石田縞手織りセンター」などの施設へ誘導し、産業観光をより一層推進していくとともに、中心市街地への誘客を図ることで、街なかの賑わい創出が期待されます。



雑紙も大切な資源。 捨てたら『ごみ』だけど、 集めたら『まちづくり』になる！

さばえNPOサポートが
誠市で古紙回収のお手伝い
その収益は地域に還元

『雑紙』って、もっと資源化できる?

菓子箱など普段の生活で意外と排出される雑紙類。この雑紙に着目した(特活)さばえNPOサポートは、地元商店街と協力して、ごみの減量化や資源化を企画。昨年、誠市やご縁市会場に雑紙や古紙を持参した人に地域通貨ハピーをプレゼントする取り組みを実施しました。

キロ5円 市の奨励金制度を有効活用

昨年7月から12月にかけて、6回にわたって実施した結果、合計で2,250kgの古紙を回収。市の集団回収奨励金制度を活用すると1kg当たり5円の奨励金が出るとともに、回収業者への売却代金を合わせた収益は22,500円にもなりました。



メンバーの作業によってベンチは見違えるようにきれいに

商店街のベンチを修繕し、 地域に還元！

『古紙の回収に協力してくれた地元の人に何らかの力タチでお返ししたい』と感じたメンバーらは、約7年前に商店街に設置され、老朽化したベンチの修繕や塗り直しを発案。収益金の中から塗料やはけを購入し、商店街から運んできた7台のベンチについた汚れを取り除くと、やすりをかけて、塗料を塗りました。

4月から

河和田の元気は、鯖江そして日本の元気！

『うるしの里かわだ元気再生プロジェクト』が本格始動

■ さらに河和田を元気に

1500年の歴史を有する越前漆器をはじめ、鯖江の三大地場産業のルーツともいえる河和田地区。しかし、近年、地区の人口は減少し、また長引く不況に伴い、地域の活力が失われつつあります。そこで市では昨年、県の『ふるさと創造プロジェクト』の支援を受けて、『うるしの里かわだ元気再生プロジェクト』に着手。地域住民や事業者らとともに河和田の元気再生に取り組んでいます。

■ 『モノ』・『マチ』・『コト』・『ヒト』を軸に

河和田には、日本のふるさとの原点である「人」・「ものづくり」・「自然、環境、風土」・「まち」の4つの魅力が色濃く残されています。プロジェクトでは、これらの魅力、宝を最大限に生かした事業を展開することによって、交流や賑わいを創出し、“元気かわだ”を目指すとともに、河和田の魅力を広く発信していきます。

■ 一部の事業はすでにスタート ~『工房のオープン化』や『空き家活用』に助成~

4月の本格的な事業展開を前に、河和田の賑わいを創出する事業の一部がスタートしています。その一つが、「工房のオープン化」や「空き家・古民家」を活用し、賑わい施設に改修するための経費を助成するという事業。「河和田のまち歩きがさらに楽しくなる」と期待されています。

助成を活用して、河和田に賑わい交流施設がオープンしています

産業観光推進型

(工房のオープン化等)

漆器工房をオープン化することで、来訪者と職人さんの距離が縮まり、作品を見たり、気軽に話したりすることができます。



(西袋町: 中野知昭さんの工房)

古民家・空き家活用型

(賑わい交流施設等)

空き家を改修して昨秋にオープンしたカフェ。来訪者と地域住民の交流の場として賑わい、河和田の漆器を使用した“おもてなし”も好評です。



(北中町: Hoorii-Cafe)

ぜひ活用してください！ 賑わい交流施設整備支援事業補助金

条件	助成額
産業観光の推進と来訪者と地域住民との交流等を通して地域活性化が図られるとみなされた施設の整備に対して支援します。 上記の①産業観光推進型と②古民家・空き家活用型の2つの区分があります。	補助対象経費の1/2または2/3 (上限300万円) ※補助期間: 平成28年3月31日まで

※この補助金について、詳しくは秘書企画課までお問い合わせください。

問合先 秘書企画課 ☎53-2263



ワークショップに参加した皆さん

私たちの健康、一緒に考えよう!

元気さばえ健康プロジェクト

『Happyな未来のために私たちができること』

4回にわたるワークショップに、100人を超える市民が参加

市民の皆さんがあなたを通じて「健康でいきいきとした生活を送るために何をすべきか」ということを市民の皆さんと一緒に考えていこうと、市では昨年から今年1月にかけて4回にわたり健康づくりワークショップを開催しました。ワークショップには、延べ107人の市民の皆さんがあなたで健康づくりのアイデアを出し合い、健康づくりについての認識を深めました。

学ぶ

鯖江市民の健康課題を知る

1回目のワークショップでは、まず参加者が体組成測定を行い、自分自身の身体の状態を把握しました。その上で、市民の健康課題である「生活習慣病の増加」が、健康な生活の維持を大きく阻害していること。また、毎日の生活習慣を見直すことで予防や改善ができる学びました。

● 鯖江市民は
メタボが多い

男性 120.63
女性 137.18
(国保加入者
(H20~22特定健診データ)

● 鯖江市民は
糖尿病が多い

男性 106.46
女性 113.77
(国保加入者
(H20~22医療費データ)

● 鯖江市民は
脳出血が多い

男性 182.47
女性 309.51

※数値は県を100としたもので、100以上の場合は県の平均を
超えていることを示します。

● 鯖江市の
男性は腎不全が多い

男性 129.26
女性 87.09

平成24年鯖江市民の死亡原因是
約6割が生活習慣病
(がん、心疾患、脳血管疾患)



平成24年度中に新規で介護認定を受けた人の原因是
約8割が生活習慣病
(認知症、脳血管疾患、筋骨格系、骨折等)

考える

どうしてこんな状態になってしまったの？

2回目のワークショップでは、現在の健康課題についてライフスタイルとの関連について話し合いました。また、今と昔のライフスタイルの変化から、生活習慣病が起ってきた社会的背景を学び、健康づくりにおける課題を明確にしました。



手軽な食品が増えた
(お惣菜、ファストフードなど)

↓
エネルギーの取りすぎ、
栄養バランスの悪さ
↓
食べ過ぎ

生活が便利になった
(車・電化製品・機械化など)

↓
歩かない、外で遊ばない、
体を使わない
↓
運動不足

核家族化、過労、
コミュニケーション不足、
人間関係の複雑化など

↓
**ストレスの
増加**

原因は昔と今のライフスタイルの変化では！

アイデア
を出す

家族に、そして身近な人に 伝えたい健康づくりのアイデアが次々と！

3回目と最終となる4回目では、課題解決のために健康づくりのアイデアを出し合い、体と心の健康づくりのために“身近な人に伝えたい”50のアクションプランと5つのキャッチコピーが生まれました。その一部を紹介します。



ワークショップには、主婦に交じって若い男性も数多く参加。さまざまな視点から考えられたアイデアが飛び交いました。

食事作りは健康家族作り

- ・男の料理教室に参加し、男性も食事作り
- ・家族で一週間分の献立を話し合う



みんなで作ろう、家族の輪！

- ストレス発散のために、
 - ・家族みんなで一斉掃除
 - ・好きな趣味やスポーツをしよう



健康は、おわん一杯の具沢山汁から

- ・たっぷりの地場野菜、河和田のおわんで
- ・健康は家族みんなの協力から
(一緒に買い物・献立作り、夫婦は仲良く)



みんなで作ろう、おいしい野菜！

- ・家庭で簡単な野菜を作り、食卓へ
- ・短時間でできる野菜料理を学ぶ

家事をシェアしよう！ 休日は、お母さんを休ませてあげる

- ・お母さんが元気だと、家庭も明るくなるね
- ・家事の役割分担を！



考えたアイデアを発表する参加者

市民の皆さんと協働で
健康づくりを推進

健康課保健師 松田 千津子

市民の皆さんのが健康に関心を持ち、一緒に健康づくりを進めていきたいと考え、今回の健康づくりワークショップを企画しました。生活習慣病は毎日の生活を少し変えるだけで予防や改善が可能です。皆さんの人生を変えるといつても過言ではありません。また、心の健康も同様に重要です。4回のワークショップを通して、心身ともに健康であることの大切さを実感し、家族や身近な人に伝えたい健康づくりのアイデアを考えました。それをまとめたのが、「元気さばえ健康プロジェクト6か条」です。これからも市民の皆さんとともに健康づくりを推進していきたいと思います。皆さんもHappyな未来のために今日から健康づくりを始めまし

元気さばえ健康プロジェクト 6か条

元 気家族は



気 分よく、体を動かして

さ ばえの野菜をたっぷりとれば

ば らんすよく、食べ過ぎず

え 顔でストレス発散

プラス 毎年の健康診査



乗ろう、守ろう、みんなのつづじバス

つづじバスは、市民の皆さんから寄せられる声を基に運行経路やダイヤを毎年見直し、乗降者数は順調に増加しています。

4月からは12路線71便で運行し、これからも「乗ろう、守ろう、みんなのつづじバス」をスローガンに市民の皆さんに愛されるバスを目指していきますので、これまで以上のご利用をお願いします。

利用料金(1回乗車あたり):100円

●小学生以下および障がいのある人等は無料

●75歳以上の人には毎月10、20、30日の3日間は無料

運休日 全路線運休日:年末年始(12月30日～1月3日)の5日間
土・日、祝日は、一部の便を運休しますのでご注意ください。

つづじバスのお得な制度

料金無料

障害者手帳(身体・療育・精神)所持者や生活保護受給者、母子家庭等の人が利用する場合の料金は無料になります。また、災害時要援護者台帳に登録された人(在宅の介護保険における要介護3以上の認定者、65歳以上の高齢者のみの世帯員など)も、4月から料金が無料になります。

希望者には市役所で「利用者無料証」を交付しますのでお問い合わせください。また、介護を必要とする人の付き添いの人も無料になります。

75歳以上の人

毎月10、20、30日の3日間は無料になりますので、降車の際に「後期高齢者医療保険証」を提示してください。

運転免許自主返納者無料乗車券

交通事故防止のために、運転免許を自主的に返納した65歳以上の人、「運転免許自主返納者無料乗車券」を交付します。

乗り継ぎ券

複数の路線を乗り継いで目的地に行くような場合、最初の乗り継ぎは無料になります。ただし、同じ路線では利用できません。バス車内で交付しています。

買い物無料券

鯖江市商店街連合会加盟店で500円以上の買い物をした場合は、1回乗車が無料となります。(乗り継ぎ券との併用可)。バス車内で交付を受け、買い物の際に店舗で押印してもらってください。

回数券

100円券11枚つづりの回数券(1,000円)を発行します。バス車内や鯖江市観光案内所、市役所売店、市民ホールつづじ内「なごみ」で販売しています。



福鉄電車とのタイアップ

福鉄電車ハッピー1日フリー乗車券

70歳以上の人人が、福井鉄道が発行する「ハッピー1日フリー乗車券(400円)」を購入すると、その日に限りつづじバスと福鉄電車を自由に利用できます。この乗車券は、福武線車内および各有人駅、つづじバス車内で購入できます。

この事業は、福武線とつづじバスの利用促進を図り、高齢者の外出の支援を目的として、鯖江公共交通振興会から助成を受けて実施しています。

つづじバスは高齢者の外出を支援します!!

このハッピー1日フリー乗車券は、福武線やバス車内などで購入できますが、購入するためには、福武線の有人駅で、事前にハッピー会員への登録が必要です。

大変お得なこの乗車券をぜひ利用してください!

これでもう安心! バスが今どこにいるのが分かります!

バスどこサービスを利用してください！



- 全車両表示
- 中央線
- 鯖江南線
- 新横江線
- 神明線
- 片上・北中山線
- 立待線
- 吉川線
- 豈線
- 中河・北中山線
- 河和田線
- 丹南高校線
- 歴史の道線

パソコン・スマートフォンで
手軽に確認できます♪



交通渋滞・大雪の際に役立ちます。
一度、家族と一緒にご覧ください。



丹南病院ではバスの接近情報が分かります。



▶つつじバス

検索

URLは
こちら [http://www.city.sabae.fukui.jp/
users/tutujibus](http://www.city.sabae.fukui.jp/users/tutujibus)

・4月からの主な改正内容・

◆停車バス停の追加

《河和田線》 「ハニー東陽店前」バス停に停車する便を増やします。(午前2便、午後2便)
《歴史の道線》 「市役所」バス停への停車を追加します。

◆ダイヤの変更

《河和田線》 第4便(高年大学発 11:40)を廃止し、前の便(ラポーゼかわだ⇒嚮陽会館)に統合します。
《歴史の道線》 第1便(JR鯖江駅発 8:20)、第5便(公立丹南病院発 13:50)を減便して、一日3便で運行します。

◆バス停の移動

《中河・北中山線》 「中戸口南」バス停を松井整骨院前に移動します。

※その他ダイヤの変更等などは、広報さばえとともに配布しましたつつじバス時刻表をご確認ください。

『がんばる企業のつよ~い味方』

連載
その10



市の制度融資のご案内

市内中小企業の振興・発展や市民の皆さん的生活安定を図ることを目的にさまざまな制度がありますので、ぜひご利用ください。

●企業向け融資制度

名称	融資対象および主な要件	資金使途・融資期間	融資利率	限度額(同一年度内)
中小企業振興資金	・市内に住所を有し、1年以上継続して事業を営んでいる中小企業者	運転資金 7年以内 設備資金 10年以内 ※いずれも据置1年以内	5年以内 1.0% 5年超7年以内 1.5% 7年超10年以内 1.9%	運転資金 2,000万円 設備資金 3,000万円
	利子補給、保証料補給があります。			
小規模企業者特別資金	・市内に住所を有し、1年以上継続して事業を営んでいる小規模企業者	運転・設備資金 7年以内 ※据置6ヶ月以内	1.2% ※福井県中小企業育成資金(小口)の利率に準じる。	運転・設備資金 1,250万円 ※既保証融資残高との合計で1,250万円の範囲内
	利子補給、保証料補給があります。			
(H26.4.1創設) 中小企業緊急経済対策借換資金	・市制度融資に係る既往借入金(H26.3.31以前の借入れ)の残高を有すること ・借換を行うことにより、月返済額が減少すること ・最近3カ月間の売上高が前年比3%以上減少している等 ※詳しい要件はご確認ください。	借換資金 10年以内 ※据置1年以内 月返済額が減少すれば、限度額の範囲内で新規事業資金融資可能(新規事業資金は旧債務の金額以内で上限2,000万円)	1.2%	4,000万円以内 ※借換の対象となる旧債務は保証協会の保証付融資(市制度融資および一般保証分)に限る。なお、市制度融資であれば他行分でも借換可
開業支援資金	・市内で2カ月以内に開業しようとする個人または法人 ・市内で開業して1年未満の個人または法人 ・融資申請額と同額以上の自己資金を有していること	運転資金 5年以内 設備資金 7年以内 ※いずれも据置1年以内	5年以内 1.0% 5年超7年以内 1.5%	運転・設備資金 1,000万円 ※同一年度内の融資限度額は1,000万円
企業立地促進資金	・市内に1年以上事業所を有する(市外からの移転の場合を除く)製造業、試験研究所、道路貨物運送業、倉庫業、運輸に附帯するサービス業、ソフトウェア業、情報通信技術利用業またはインターネット附随サービス業を営む市内中小企業者	設備資金 10年以内 ※据置1年以内	1.5%	1億円 ※ただし、工場建設、用地取得・造成に要する経費の80%以内
組合事業開発振興資金	・中小企業等協同組合法・中小企業団体の組織に関する法律および商店街振興組合法に基づく市内の組合	運転・設備資金 10年以内 ※据置2年以内	1.8%	2億円 ※ただし、当該組合の事業に係る経費の80%以内
【取扱金融機関】福井銀行・北陸銀行・福邦銀行・福井信用金庫・武生信用金庫の市内各支店 ※企業立地促進資金・組合事業開発振興資金は、上記金融機関および商工組合中央金庫福井支店				

※共通要件：市税を完納していること。償還能力を有すること。

●個人向け融資制度

名称	融資対象・使途	融資期間	融資利率	限度額
勤労者生活安定資金	・市内に住所を有する勤労者 勤労者：企業などに勤務して給料等で生計を維持している労働者 ・生活に必要な物資の購入や教育資金など	5年以内	3年以内 1.3% 3年超5年以内 1.6% ※福井県勤労者ライフプラン資金の利率に準じる。	150万円
就業者生活安定資金	・市内に住所を有する就業者 就業者：自ら事業を営み生計を維持している人 ・生活に必要な物資の購入や教育資金など			
【取扱金融機関】勤労者生活安定資金：北陸労働金庫丹南支店 就業者生活安定資金：福井信用金庫・武生信用金庫の市内各支店				

※共通要件：償還能力を有すること。

(注) 融資利率は変動しますので、融資を受ける際に取扱金融機関で確認してください。

融資制度のご利用は、取扱金融機関へ直接お申し込みください。
利子・保証料補給制度については、商工政策課までお問い合わせください。

問合先 商工政策課 ☎53-2229



国民健康保険
Coppo ちゃんからのお知らせ

国民健康保険に加入している皆さんへ

70歳以上74歳未満の人の医療機関での窓口負担が変わります

70歳から74歳の人が医療機関で受診した際の窓口負担は法律上2割ですが、特例措置によってこれまで1割負担とされていました。平成26年度から新たに70歳になる人の窓口負担が2割負担に見直されます。

ただし、すでに70歳になっている人（昭和19年4月1日以前に生まれた人）の窓口負担は引き続き1割に据え置かれます。また、現役並み所得者の自己負担割合は3割のままで変更ありません。

平成26年4月2日以降に
70歳の誕生日を迎える人
(昭和19年4月2日以降生まれの人)



平成26年4月1日までに
70歳の誕生日を迎えた人
(昭和19年4月1日以前生まれの人)



70歳の誕生日の翌月から
医療費の窓口負担が
2割になります

※ただし、各月1日が誕生日の人は、
その月から2割になります。

平成26年4月以降も
医療費の窓口負担は
1割のまま変わりません

※平成26年4月以降も、引き続き
特例措置の対象になります。

注意：どちらの場合でも一定の所得がある人は、これまでどおり3割負担です。

後期高齢者医療制度 平成26年度からの保険料についてのお知らせ

①保険料率について

平成26年度に適用する保険料率は、現行と同じ保険料率に
据え置きます。

ただし、賦課限度額は55万円から57万円に増額になります。

均等割額 … 43,700円
所得割率 … 7.90%
賦課限度額 … 57万円

②保険料の仮徴収について

保険料は前年度の所得をもとに決定されるため、前年度所得が確定する6月以降でなければ
保険料が決まりません。そのため、4月・6月・8月に年金から天引きする保険料については、
前年度2月に納めていただいた額と同じ額を、仮の保険料として納めていただくことになります。
前年度の所得が確定して保険料が決定した後に、4月・6月・8月に納めていただいた
仮徴収額との差額を、10月・12月・2月の年金から3回に分けて納めていただくことになります。

【問合先】国保年金課 ☎53-2207、2208

国民年金の制度改正のお知らせ

過去2年間に国民年金保険料の未納期間がある人へ

◆国民年金保険料の免除申請ができる期間が拡大されます

国民年金は、所得が少ない時や失業等により保険料を納付することが経済的に困難な場合、保険料の免除を申請することができます。

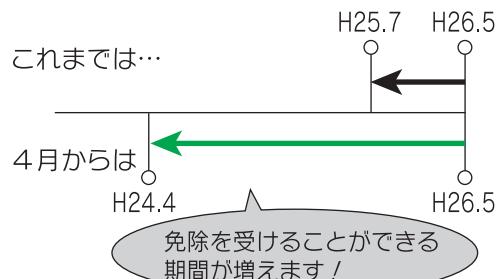
これまで、過去の国民年金保険料についての免除が受けられる期間は、申請の直前の7月(学生納付特例は直前の4月)までの1年以内でした。

平成26年4月からは、申請時点の2年1ヶ月前の月分まで申請できるようになります。

申請方法 市役所または年金事務所に申請してください。必要な添付書類等、詳しくは下記までお問い合わせください。

- 注意点**
- 2年1ヶ月前の月分まで免除申請をすることができますが、申請が遅れると万一の際に障害年金等を受け取れない場合がありますので、速やかに申請してください。
 - 申請期間に対応する前年所得に基づき審査を行いますので、免除が承認されない場合があります。

【H26.5月に申請した場合】



障害年金受給などで法定免除を受けている人へ

◆国民年金保険料の通常納付ができるようになります

障害基礎年金等を受給している人は、国民年金保険料の納付が法定免除となるため、老齢基礎年金額の増額を希望する場合、これまで保険料の後払い(追納制度)を利用していました。

平成26年4月からは、法定免除の期間であっても保険料を通常納付することができる「納付申出制度」が始まります。納付申出により、保険料の口座振替や前納による保険料の割引等、便利でお得な制度を併せて利用できるようになります。

手続方法 市役所または年金事務所に申出書を提出してください。詳しくは下記までお問い合わせください。

国民年金後納制度を利用して下さい

国民年金後納制度で将来の年金額を増やせます

後納制度は、過去10年間に納め忘れた保険料を納付することにより、将来の年金額を増やすことができます。

また、年金を受給できなかった人は後納制度を利用して年金が受けられる場合があります。過去10年以内に納め忘れの保険料がある人は、ぜひ後納制度を利用して下さい。

なお、後納制度が利用できる期限は、平成27年9月30日までです。お早めに申し込みください。

予防接種のお知らせ

健康課

☎52-1138

感染症から身体を守るために、予防接種は非常に効果の高い手段の一つです。自分自身や大切な家族の健康を守るため、また他の人にうつさないためにも、予防接種の効果や副反応などをよく理解し、体調のよいときに予防接種を受けましょう。

定期の予防接種※1



種類

ヒブ、小児用肺炎球菌、4種混合（ジフテリア・百日咳・破傷風・ポリオ）、3種混合（ジフテリア・百日咳・破傷風）、ポリオ、BCG、麻しん風しん混合、日本脳炎、2種混合（ジフテリア・破傷風）、子宮頸がん予防ワクチン

料金 対象となる人は無料（対象者には市から通知があります。対象年齢以外は有料です。）

接種場所 市内指定医療機関（通知書等と一緒に一覧表同封）

※特にかかりつけ医の管理を要するお子さんについては、市外医療機関で接種できますので、事前に健康課までお問い合わせください。

注意事項

- 対象年齢になったら、体調のよいときに早めに受けましょう。
- お子さんの健康状態をよく知っている保護者（父または母）が連れて行きましょう。（保護者以外の人が同伴する場合は、委任状が必要です。）
- 予防接種予診票、母子健康手帳、通知書（はがき）を忘れずに持って行きましょう。

※1 定期の予防接種とは、予防接種法に基づいて接種の努力義務が課せられているもので、発病すると重症化したり後遺症を残す病気の予防および集団予防に重点を置くものをいいます。

成人の風しん予防接種

平成25年度に引き続き、成人の風しん予防接種費用の一部を助成します。

助成対象 平成2年4月1日以前に生まれた人で、接種日において市内に住民登録があり、次のいずれかに該当する人

- ① 今後妊娠を希望している女性
- ② 妊娠している女性の夫
- ③ 妊婦に風しんの抗体がないと判断された同居の家族

助成額 麻しん風しん混合ワクチン 上限5,000円
風しん単独ワクチン 上限3,000円

高齢者の肺炎球菌予防接種

平成25年度に引き続き、高齢者の肺炎球菌予防接種費用の一部を助成します。接種前に申請が必要となります。

助成対象 市内に住民登録がある75歳以上の人で、過去にひ臘の摘出を受けておらず、過去5年間にこのワクチンを接種していない人

助成額 3,000円

接種場所 市内指定医療機関

※詳しくは、市ホームページをご覧になるか健康課までお問い合わせください。

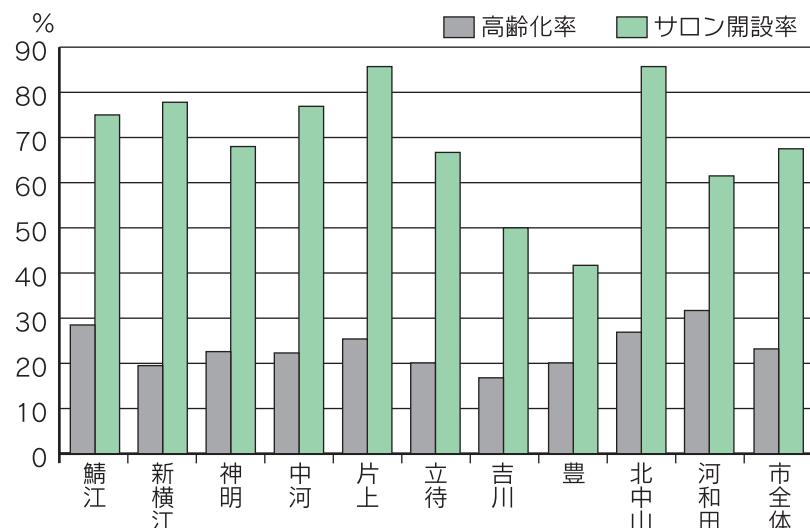
『健康寿命ふれあいサロン』を知っていますか

～市内のサロンが100サロンになりました～

『健康寿命ふれあいサロン』とは、地域の高齢者が自主的に介護予防などについて学んだり、話し合ったりする場所のことです。65歳以上の人人が5人以上のグループをつくり、メンバーは町内の公民館などに集まり、月1回以上活動しています。高齢者同士で共通の悩みを共有することができることから、地域で精神的な安らぎを得る場所となっています。

このたび市内100カ所目のサロンが橋立町に開設されました。ただ、現在市内のサロン開設状況は地区間によってかなり差があります。市では、今後も市民の皆さんのが住みなれた地域で安心して住み続けることができるよう、市内全ての町内で開設していただきたいと考えています。

地区別高齢化率およびサロン開設率



高齢化率は平成25年4月1日現在、サロン開設率は平成26年2月末時点
サロン開設率：サロンを実施している町内数／町内数



サロンリーダー研修会の様子
(3月4日 アイアイ鯖江)

介護予防に役立つリラクゼーション操体験する参加者。
サロンの自主運営を支援するため、年2回のリーダー研修を実施しています。

「健康寿命ふれあいサロン」
に関するお問い合わせは

鯖江市社会福祉協議会 ☎51-0091

利用してください！地域包括支援センター

市では「健康寿命ふれあいサロン」を後押しするとともに、高齢化の進展に伴い高齢者を取り巻く課題に対応するため鯖江市地域包括支援センターに加えて、昨年4月、市内4カ所に地域包括支援サブセンターを設置しました。サブセンターでは24時間体制で高齢者そして家族等に関わるさまざまな相談を受け付けています。どうぞ、気軽にご相談ください。

鯖江西地区地域包括支援サブセンター (エレガントセニールガーデン内)

吉江町31-7-1 ☎53-2776
担当地区：立待・吉川・豊

鯖江市地域包括支援センター (市役所長寿福祉課内)

西山町13-1 ☎53-2265
担当地区：全域

鯖江地区地域包括支援サブセンター (木村病院内)

旭町4-4-13 ☎51-0112
担当地区：鯖江

神明地区地域包括支援サブセンター (鯖江市社会福祉協議会内)

水落町2-30-1 ☎51-0091
担当地区：神明

鯖江東地区地域包括支援サブセンター (鯖江ケアセンターみどり荘内)

中野町33-20-1 ☎54-0513
担当地区：新横江・中河・片上
北中山・河和田

情報ガイド

人口の動き(3月1日現在)
 世帯数 22,611
 男 33,485
 女 35,483
 計 68,968 (前月比+18)

お知らせ

「松堂庵」呈茶サービスのお知らせ

都市計画課 ☎ 53-2239

西山公園の嚮陽庭園にある休憩所「松堂庵」で、茶道体験（おもてなしの呈茶）を行います。

日時 4月5日(土)・6日(日)・12日(土)

13日(日)・19日(土)・20日(日)・26日(土)

午前10時～午後3時

場所 西山公園嚮陽庭園（東山中段の庭）

PM2.5への対応について

環境課 ☎ 53-22277 Fax 53-1121

実施予定期間 4月中旬～5月初旬

※散布時は、洗濯物を取り込み、家屋等の窓を閉めるようご協力をお願いします。

春先は、黄砂や花粉とともに、PM2.5（微小粒子状物質）の濃度が上がりやすくなります。2月26日には、県内で初めてとなる注意喚起も行われました。山が霞んで見えたり、もやがかかつた状況の時には

PM2.5の濃度が高いことが想定されますので、次のことに注意してください。

- 不要不急の外出や屋外での長時間の激しい運動ができるだけ控えましょう。
- 屋内においても換気や窓の開閉を必要最小限にしましょう。

呼吸器系や循環器系の疾患のある人や、小児、高齢者等は、体調に応じてより慎重に行動しましょう。

速報値の確認先

福井県大気汚染総合情報
<http://www.erc.pref.fukui.jp/tm/>

無人ラジコンヘリによる 大麦防除作業のお知らせ

鯖江・今立地区防除協議会

(JAたんなん生産施設課内)

☎ 51-8004

大麦の赤カビ予防のため、無人ラジコンヘリによる防除作業を行います。騒音などでご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。

業務時間外(夜間)の 市役所庁舎入庁にあたってのお願い

総務課 ☎ 53-2201

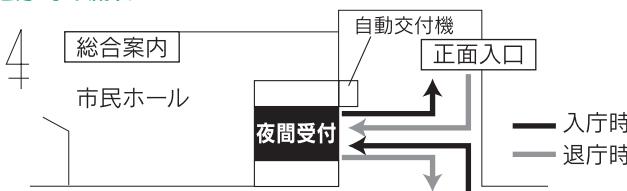
市民の皆さんの大切な情報を保有する市役所として市庁舎を健全に管理し、行政情報等の漏洩を防ぐために、業務時間外(平日夜間)に、市庁舎へ立ち入りする場合のルールを設けました。業務時間外に窓口での手続きや会議等への出席のため来庁した場合は、次の手順に従って入退庁してください。全ての来庁者(市職員は除く)を対象としますので、皆さんのご理解とご協力をお願いします。

- 市庁舎正面玄関横の夜間受付窓口で、氏名、入庁する目的(用務内容)や入庁時間等の必要事項を「時間外入退庁簿」に記入し、「入庁証」を受け取ってから入庁してください。
- 庁舎内では、「入庁証」を常に首からかけ、身に付けてください。
- 退庁の際は、夜間受付窓口に「入庁証」を返却し、「時間外入退庁簿」に退庁時間を記入した上で退庁してください。

実施開始日 4月1日(火)～

実施時間帯 平日の午後6時15分から翌日午前8時まで

入退庁時の流れ



介護予防いきいき講座 (元気でいきいき過ごしま専科)

長寿福祉課 ☎ 53-2265

一度に3つの講座が体験できます。

- ①相談しま専科 看護師などに相談できます。
- ②学びま専科 介護予防について学びます。
- ③楽しみま専科 体操やレクリエーションを楽しめます。

対象 65歳以上の人 **参加費** 無料
持ち物 眼鏡(必要な人)、お茶などの飲料水

4月の日程

市民ホールつつじ	4(金)・25(金)	13:30～15:30
新横江公民館	9(水)・23(水)	10:00～12:00
神明公民館	9(水)・23(水)	10:00～12:00
中河公民館	3(木)・17(木)	9:30～11:30
片上公民館	7(月)・21(月)	10:00～12:00
立待公民館	4(金)・18(金)	10:00～12:00
吉川公民館	10(木)・24(木)	13:30～15:30
豊公民館	14(月)・28(月)	9:30～11:30
北中山公民館	14(月)・28(月)	9:30～11:30
河和田コミセン	2(水)・16(水)	10:00～12:00

まなべの館からのお知らせ

まなべの館 **☎(51)5999**

まなべの館 **☎(51)5999**

廣瀬嘉信個展 感動の記録
市内在住の廣瀬嘉信氏による個展を開催します。日本や海外の風景、古民家、人物、身近な物をモチーフにさまざまな題材で描かれた日本画、水彩画、油絵、スケッチなど約100点を展示します。幼少期から76歳までの廣瀬氏の「感動の記録」をぜひご覧ください。

日時 4月16日(水)～29日(火・祝)

午前9時～午後5時

※4月21日(月)・28日(月)は休館日です。

場所 まなべの館 1階展示ホール2

観覧料 大人100円、小人50円(未就学児無料)

観覧料 無料(企画展・常設展は観覧料大人100円、小人50円)

日時 4月26日(土)～5月11日(日)
午前9時～午後5時

※4月28日(月)、5月7日(水)は休館日です。

場所 まなべの館 1階展示ホール2

観覧料 大人100円、小人50円(未就学児無料)

物館→足羽山公園遊園地
参加費

小学生の親子1組1200円

(福井鉄道運賃、博物館入館料)

持ち物 昼食、水筒、雨具(雨天時)、歩きやすい靴、帽子

申込締切 4月12日(土)

第1回 相談室開催のお知らせ

人はみんな生きている間、悩みがつきものですが、出口が見えなくなってしまい、一人悩んだ経験はありませんか。そんなとき、相談室の門をたたいてください。秘密は厳守します。

日時 5月20日(火) 午後7時～9時

※通常は毎月第1または第2火曜日に開催します。

夢みらい館・さばえからのお知らせ
夢みらい館・さばえ **☎(51)1722**
✉yumemirai@wt.ttn.ne.jp

夢みらい子どもげんき村

思い切り体を動かし、さまざまな野外体験を楽しみませんか。親同士のネットワークを充実させ、子育ての楽しみや悩みを共有し、親子で楽しみましょう。

開催日 每月第3土曜日

午前9時30分～11時30分

相談員

心の悩み相談

カウンセラー

龍谿^{たつたに} 乗峰^{じょうほう} 氏

家族・子どもの悩み相談

元・小学校校長 奥谷 崇氏

※登録した人には、イベント等の情報をお知らせします。

※登録した人には、イベント等の情報をお知らせします。

申込・問合先

夢みらい館・さばえ

三六町1丁目4-10

●「子育て井戸端談義」も同時に開催

日時 4月19日(土) 午前9時～午後3時(予定)

※少雨決行

集合場所 夢みらい館・さばえ(集合時間 午前9時)

「椀椀」営業日程変更のお知らせ

☎(65)2727

うるしの里会館喫茶「椀椀」

毎週土・日曜日に営業していた、

うるしの里会館内にある軽喫茶「椀椀」が4月1日(火)より、毎日営業(毎月第4火曜定休日)することになりました。営業時間は午前9時30分～午後4時です。

山うに、桑だけでなく、こだわりの健康に優しいお料理を、漆の器で提供します。皆さん、ぜひお立ち寄りください。

須本両氏らが撮影した鮮やかな写真をあわせて展示します。野鳥に彩られた丹南の四季を堪能しながら、地域の環境を見つめ直してみませんか。ぜひお越しください。

●鯖江クリーンセンター持ち込み料金の改定について

鯖江クリーンセンター **☎51-2310**

4月1日から、処理手数料が10kg単位の価格となり、消費税が内税から外税の表記に変わります。

改定前	6円/kg～18円/kg (消費税5%を含む)
改定後	58円/10kg+消費税(8%)～172円/10kg+消費税(8%)

●し尿汲み取り料金の改定について

環境課 **☎53-2228**

4月1日から、消費税が内税から外税の表記に変わります。

改定前	168円/18ℓ (消費税5%を含む)
改定後	160円/18ℓ +消費税(8%)

冬眠明けのクマに注意してください

福井県安全環境部自然環境課 ☎0776-20-0306
農林政策課 ☎53-2233

春、クマは冬眠から覚め、食べ物を求めて活発に行動します。県内の山はクマの生息地であるため、どこの山でもクマと出会う可能性があります。山菜採りや山際の畑作業の際は、鈴やラジオなど音の出るものを携帯し、クマに自分の存在を知らせるなどして、十分に注意してください。

また、田畠や山際での野菜くずの放置は、野生鳥獣(クマやサル、イノシシ等)を誘引する原因にもなります。土に深く埋めるか畠から持ち出すなど早めの除去をお願いします。

県内のクマ情報は、ホームページ「ツキノワグマによる人身被害防止のために」をご覧ください。

(☞<http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/shizen/tixyouzixyuu/tukinowaguma2.html>)



鯖江かたかみ春たんぽ2014

日 時 4月29日(火・祝) 午前8時30分～
場 所 文殊山および片上公民館周辺特設会場

①お餅を拾って景品をもらおう

②体験田植えで文殊の里のお米をもらおう(事前申込制)

田植えをして収穫したうるち米または地元産もち米(7kg)を贈呈
定 員 35組(応募多数の場合は抽選)

参 加 費 1,000円 応募締切 4月11日(金)

応募方法 郵便番号、住所、氏名、電話番号を記入の上、
はがき、FAXまたはメールでご応募ください。
ホームページからの申し込みもできます。決定者には参加票を送付します。

③田んぼリンピック 田んぼで遊ぼう

○さかなのつかみ取り(子ども対象・事前申込不要)

○ソフトバレーボール大会(事前申込制)

定 員 10チーム(1チーム4人)

応募方法 チーム名、代表者氏名、電話番号を記入の上、
はがき、FAXまたはメールでご応募ください。
ホームページからの申し込みもできます。

応募締切 4月11日(金)

④食を楽しもう

うまいもん広場、ジャンボ巻き寿司、よいとこせ餅つきほか

【応募・問合先】 片上公民館 ☎916-1102 大野町6-8-1
☎51-4801 ☎51-8947
✉SC-CC-Katakami@city.sabae.fukui.jp
☞<http://kamitopia.web.fc2.com/>

人 権 相 談

～一人で悩まず相談してください～

問合先 女性活力・人権推進室 ☎53-2214

生活する中で「人権問題ではないだろうか」と感じたり、法律上どのように扱われるのか分からず困ったときは人権相談をご利用ください。

相談は無料で、難しい手続きは必要ありません。法務大臣から委嘱を受けた人権擁護委員が相談に応じます。

相談会日時 每月第2木曜日 午前9時～正午

場 所 市役所1階 市民ホール

※6月1日(日)、12月7日(日)も相談会を行います。

人権擁護委員紹介

氏 名	電話番号	担 当 分 野
高野 昭三	☎65-0834	家族問題、同和問題
橋本 幸子	☎51-0966	高齢者問題、女性・ストーカー問題
山田 貴久代	☎52-0358	子ども問題、女性問題
荻野 良雄	☎52-2083	障がいに関する問題、高齢者問題
山口 研一	☎65-2459	子ども問題、障害がいに関する問題
高島 純子	☎52-2181	DV問題、同和・外国人問題
友金 成子	☎62-1670	子ども問題、家族問題
後藤 まゆみ	☎52-7418	女性問題、同和問題
里見 淳英	☎52-2564	高齢者問題、障がいに関する問題
石山 千津子	☎62-2414	子ども問題、女性問題



丹南ケーブルテレビ

4月鯖江市関連の番組案内

たんなんスマイルTVチャンネル(091ch)

◎さばえほっと情報!

「道の駅『西山公園』」「まちの居場所オレンジカフェさばえ」

12日～25日
26日～5月9日

◎ニュース &トピックス たん9

今週のチョイス!「おしえて!消防さ~ん」

鯖江・丹生消防組合から鯖江消防団の皆さんのが登場。福井豪雨から10年、家庭にあるものを利用し水害への備えや消火栓の取り扱い法を紹介します。

みせばん

「鯖江菓子工房 やまはつ」

12日～18日

◎週替わりプログラム

おたっしゃ珍道中

「見て食べて!さばえ菜花をご堪能」の巻

5日～11日

こしの都の風

「僕らの未来 越前漆器×めがね×越前焼」

19日～25日

◎Jr. + [ジュニアプラス]

「鯖江市少年野球地区交流会」

5日～11日

◎丹南キッズ

「草の実保育園①」

5日～11日

「草の実保育園②」

12日～18日

「草の実保育園③」

19日～25日

◎たんなんスマイルプログラム 毎日更新!一挙再放送!

地域の話題を幅広く取材し放送している「たんなんスマイルTV」。

自主制作番組を再放送します。

放送期間 3月29日(土)～4月4日(金)

※番組は予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。

※放送時間、詳しい番組案内は、丹南ケーブルテレビガイドなどをご覧ください。



みんなが主役 鯖江わいわい通信

毎週月曜日更新 月曜日～日曜日
午前7時30分 他4回放送

文化の館からのお知らせ

文化の館 ☎(52)0089

映像シアター

題名 「王子と乞食」
日時 4月19日(土) 午後1時20分～
(開場 午後1時15分)
場所 文化の館 2階多目的ホール

内容 少年トムは王子様になるという夢があるが、現実は父に盗みを強要されるすさんだ毎日を送っていた。ある日、財布の盗難騒ぎで追われたトムはウエストミンスター宮殿に迷い込み、驚くほど自分とそつくりなエドワード王子と出会う。(1時間56分)

出演 オリヴィア・リード、ラクエル・ウェルチ、マーク・レスターほか

※入場は無料です。最初の10分間は福井ビデオ映像クラブ制作の郷土ビデオを上映します。

第110回さばえライブラリーカフェ

テーマ 「憲法は誰のために何のためにあるのか」

日時 4月5日(土) 午後7時～9時
 (受付 午後6時30分～)

場所 文化の館 喫茶室
講師 坪田 康男 氏

参加費 500円(コーヒー・ケーキ付き)

※事前の申し込みは不要です。



さばえ図書館友の会総会記念講演
演題 「今北山古墳の調査成果について」

日時 4月20日(日)

場所 文化の館 2階会議室1
講師 文化課職員・学芸員
 深川 義之 氏

※入場は無料で、どなたでも参加できます。

平成26年度 高年大学開講式開催

日時 4月11日(金) 午前9時～11時
場所 高年大学 ことぶき体育館

対象 高年大学受講生(受講申し込みをした人には4月に開講式の案内があります。)
 ※受講生はつづじバスや相乗りでの通学に努めましょう。

子育て支援情報

子育て支援センター ☎51-3527 ☎51-2992

子育て支援センター「なかよしるーむ」では、毎月第1金曜日に誕生会、第3金曜日に身体測定をします。(4月のみ誕生会は第2金曜日(4月11日))

毎週金曜日午前11時からは「なかよしたいむ」があります。体操や絵本の読み聞かせも行います。親子の触れ合いと一緒に楽しみましょう。

●子育てグループお休みのお知らせ

4月7日(月)まで、児童センター・公民館での子育てグループはお休みします。

●子育てサポーター養成講座のお知らせ

子育てに関心のある人、老若男女どなたでも受講できます。あなたも子育てサポーターになりませんか。

講座日時	5月31日(土)～7月5日(土)の毎週土曜日 午前9時～11時30分(全6回)
------	--

※詳しくは、5月班回覧ちらしをご覧になるか、子育て支援センターにお問い合わせください。

大人のためのラジオ体操＆パワーウォーキング講座

健康課 ☎52-1138

大好評につき、今年も『大人のためのラジオ体操＆パワーウォーキング講座』を開催します。ラジオ体操1級指導員の指導のもと、誰もが知っているラジオ体操を究極のエクササイズに変えましょう。お馴染みのメロディーにのせて、たった3分間の体操を続ければ美脚、姿勢改善、肩こり解消などの効果が。また、オリンピック金メダリスト(50km競歩)のハートヴィッヒ・ガウダー氏が考案したパワーウォーキングは、個人の心拍数に合わせたスピード設定と足の着き方や歩幅、正しい姿勢などの基本条件を取り入れることで、体脂肪の燃焼や新陳代謝の促進、ストレスの解消などに役立ちます。毎日の歩き方にエクササイズを加えてみませんか。

対象 18歳以上で市内在住または市内事業所等に勤務する人
定員 各20人(定員になり次第締め切ります。)
参加料 無料
持ち物 屋内用シューズ、タオル、飲み物、運動しやすい服装
申込方法 健康課に電話でお申し込みください。

場所・日時

場所	第1回	第2回	曜日	時間	場所	第1回	第2回	曜日	時間
夢らい館さばえ	4月 8日	4月22日	火	19:30～ 21:00	中河公民館	6月19日	7月 3日	木	19:30～ 21:00
立待公民館	4月17日	5月 1日	木		片上公民館	7月 8日	7月22日	火	
北中山公民館	5月 8日	5月15日	木		吉川公民館	7月10日	7月24日	木	
鯖江公民館	5月22日	6月 5日	木		新横江公民館	7月17日	7月31日	木	
豊公民館	5月26日	6月 9日	月		アイアイ鯖江	9月 4日	9月18日	木	
河和田コミセン	6月 3日	6月17日	火			9月11日	9月25日		



=市政60周年記念=

市庁舎耐震改修工事完成!!

~庁舎が強く美しく生まれ変わりました!~

(契約管理課 ☎53-2221)



1年6ヶ月をかけ行われてきた市役所の耐震改修工事が3月末に完成しました。市民の皆さんには長らくご不便をお掛けしました。そこで、生まれ変わった庁舎を皆さんにお披露目したく、4月の1ヶ月間を『市庁舎耐震改修工事完成記念お披露目月間』とします。

新たに設置された補強部分、分かりやすくデザインされたサイン、市出身の作家たちによる絵画展示などを自由にご覧ください。また、4月6日(日)には『特別内覧会』を開催します。普段はなかなか立ち入る機会のない市長室や議場などを案内する『見学ツアー』やステキな賞品が当たる『スタンプラリー』のほか、さまざまなおもてなしを用意してお待ちしています。ぜひこの機会に市役所を見に来てください。

=お披露目スケジュール=

◆『市庁舎お披露目月間』

日時 4月1日(火)～30日(水)の平日 8:30～17:00

内容 市役所総合案内でパンフレットを受け取り、庁内を自由に見学してください。執務中ですので主に廊下部分を歩いての見学となります。(市職員は同行しません。)

◆『特別内覧会』

日時 4月6日(日) 9:00～16:00

内容 「見学ツアー」 **市職員が庁舎内を案内します!**

時間…10:00、11:00、13:00、14:00の4回(約20分)

集合場所…市役所正面玄関

見学ツアー以外の時間帯はパンフレットを見て自由に庁舎内を見学してください。市長がお迎えする時間帯もあります。

「スタンプラリー」、「夢と希望のさばえツリー設置」、「鰐江今昔パネル展」、「フリードリンクサービスコーナー」、「60周年記念祝花」

※詳しくは、市ホームページをご覧ください。

平成
26年度

農作業標準料金のお知らせ

農業委員会事務局(農林政策課)
☎53-2234

4月からの農作業標準料金は次のとおりです。

(単位:円/10a)

作業区分	標準料金(税込み)	適用 (追加料金は税抜きで表示)
水稻	荒耕	6,500
	あぜぬり	40 1メートル当たり
	代かき	7,000
	田植え	7,500 田植機使用・苗代は含まない。施肥田植機の場合適用(肥料代別)
	直播(条播)	7,000 施肥田植機(種・肥料代別)
	防除	1,620 JA作業委託(1回分)(ラジコンヘリ・薬剤代別)
	稻刈り	17,000 コンバイン使用(※生糞運搬は別途)
	秋おこし	6,500
	乾燥・調製	1,080 60当たり(水分18%まで1,000円、18%以上1%増すごとに80円加算)
大麦	耕起・播種	7,400 施肥・除草剤散布同時作業の場合は、それぞれ10a当たり1,000円増し
	溝掘	3,800 ロータリートレンチャー使用
	防除	1,337 JA作業委託(1回分)(ラジコンヘリ・薬剤代別)
	収穫	14,040 園地化されている場合は、10a当たり3,000円引き
大豆	耕起・播種	7,400 施肥・除草剤散布同時作業の場合は、それぞれ10a当たり1,000円増し
	溝掘	3,800 ロータリートレンチャー使用
	防除	1,080 ブームスプレイヤー使用
	収穫	12,960
蕎麦	培土	4,000 1回の作業につき
	耕起・播種	9,500
	溝掘	3,800
	収穫	11,880

※農作業標準料金は、1区画30a以上の圃場を想定しています。小区画、変形田、倒伏田および山間地帯の場合は、当事者間で相談をお願いします。

農地賃借料情報

農業委員会事務局(農林政策課内)
☎53-2234

【田(水稻)の部】

平成25年1月から12月までに締結(公告)された農地の賃貸借における賃借料(10アール当たり)は、次のとおりです。

(単位:円/10a)

地区名	平均額	最高額	最低額
鰐江	14,123円	14,123円	14,123円
新横江	14,257円	15,000円	7,500円
神明	13,097円	15,000円	7,500円
中河	13,391円	17,000円	5,000円
片上	11,888円	14,123円	8,000円
立待	14,480円	22,500円	13,500円
吉川	13,693円	17,150円	7,000円
豊	14,058円	15,000円	13,000円
北中山	13,789円	15,000円	5,000円
河和田	13,608円	15,000円	7,000円
(参考)市平均	13,748円		

※賃借料が米で物納の場合、米の価格は平成25年産米の相対取引価格(平成25年9月末)の福井産の玄米60kgの価格を使用しました。また「(参考)市平均」の平均額は、データ数による加重平均の値です。



募集します

男女共同参画を推進します

☎53-2214 ☎51-8156

男女共同参画学習等推進事業

女性活力・人権推進室

- ～男女が社会のあらゆる分野に共に参画し、活躍する社会を～

男女共同参画に関する学習会や講演会を開催する企業や団体に対し、講師謝礼に要した経費を助成します。

対象 市内在住または市内事業所に勤務する人で構成する、おおむね20人以上の団体(町内会、婦人会、PTAなど)

※宗教活動等を行う団体等は除く。
対象となる講座 男女共同参画の推進を目的とした内容で団体が主催する講座または学習会

助成限度額

地区単位の団体	2万円
町内単位の団体	1万円
職域の団体	10万円

助成方法 事業を実施する前に助成申請書(事業計画書)を、事業終了後に実績報告書を提出してください。書類は市ホームページからダウンロードできます。

男女共同参画地域推進委員募集

地域での男女共同参画を推進するための事業を企画・運営する男女共同参画地域推進委員を募集します。

募集人員

5人

応募条件 市内在住・勤務または在学の人で男女共同参画社会を目指した事業の企画・運営に意欲的に取り組める人

任期 委嘱日から平成27年3月31日まで

応募方法 応募用紙に必要事項を記入の上、持参、郵送、FAXまたはメールで提出してください。登録票は女性活力・人権推進室、夢みらい館・さばえにあるほか、市ホームページからもダウンロードできます。

※他薦の場合は推薦書の提出後に本人の承諾を得て登録します。

リストの活用 市の各種審議会等の委員の人選や、市の各種事業推進に必要な女性人材の人選の資料とします。

応募締切 4月25日(金)

女性人材リストの登録者募集

～政策・方針決定の場に女性の意見を反映させましょう～

市では、第三次鰐江市男女共同参画プランに基づき、男女共同参画社会形成のために、各種審議会等の女性委員比率35%以上の目標達成に努めています。

市の審議会など政策または方針等決定に関わる組織のメンバーなどの人選に役立てる目的として、さまざまな分野にわたり女性の人材登録を行っています。

自薦・他薦は問いません。皆さんの積極的な登録をお待ちしています。

対象 市内在住・勤務または市内の団体に所属している満20歳以上の女性

登録方法 登録票に必要事項を記入の上、持参、郵送、FAXまたはメールで提出してください。登録票は女性活力・人権推進室、夢みらい館・さばえにあるほか、市ホームページからもダウンロードできます。

※他薦の場合は推薦書の提出後に本人の承諾を得て登録します。

リストの活用 市の各種審議会等の委員の人選や、市の各種事業推進に必要な女性人材の人選の資料とします。

※リストの公開先は市役所内部になります。登録した個人情報は、鰐江市個人情報保護条例等の規定に基づき管理し、プライバシー保護に十分配慮します。また、リストに登録した人には男女共同参画推進に関する情報提供や関係事業の案内をします。

対象 定年を迎える、運動を始めたい人

内容 スロートレーニング、整体体操、カイロ健康体操、ヨガなど

※各教室で別途スケジュールを組みます。

対象 定年を迎える、運動を始めたい人

内容 スロートレーニング、整体体操、カイロ健康体操、ヨガなど

※各教室で別途スケジュールを組みます。

参加費 無料
持ち物 運動のできる格好、内履き、タオル、水分

健康教室参加者募集

さばえスポーツクラブ事務局 ☎51-8618
リストア・フレッシュアップ事業

対象 ～運動のある生活を始めよう～夫婦でまたは友達と楽しく運動を始めましょう。一人からでも気軽に参加できる健康教室を開催します。

場所 スポーツ交流館、市内公民館など

期間 5月1日～平成27年3月31日

場所 スポーツ交流館、市内公民館など

期間 5月1日～平成27年3月31日

対象 定年を迎える、運動を始めたい人

内容 スロートレーニング、整体体操、カイロ健康体操、ヨガなど

※各教室で別途スケジュールを組みます。

参加費 無料
持ち物 運動のできる格好、内履き、タオル、水分

認知症サポーター養成講座

～あなたも認知症サポーターになりませんか～

認知症サポーターとは、認知症の正しい知識を身に付けた認知症の人の応援団です。町内会や地域の団体、企業、学校、有志の集まりなどに講師を派遣し、認知症を正しく理解するための講座を開催します。

対象 市内在住・在勤の人を中心とした2人以上のグループ

料金 無料

申込・問合せ 鰐江市地域包括支援センター(長寿福祉課内) ☎53-2265



鯖江市環境審議会委員の募集

環境課 ☎(53)22227 fax (53)11121

市では、市長の諮問に応じて環境の保全に関して必要な調査、審議を行なう「鯖江市環境審議会」を設置しています。広くご意見をうかがうため市民代表委員を公募します。

募集人員 4人

対象 20歳以上の市内在住者で、市の環境保全に関心があり、年間2～3回の会議に出席できる人

任期 5月1日～平成28年4月30日

応募方法 応募用紙に必要事項を記入の上、環境課まで提出してください。

※応募者の場合は書類選考で決定します。
応募締切 4月11日(金)

鯖江市精神障がい児(者) 福祉協会総会

平成26年度の総会と懇親会を次の日で開催します。精神障がいに関する悩みや不安を抱えている人の参加・入会をお待ちしています。

日 時 4月27日(日)
午後1時30分～
場 所 アイアイ鯖江 2階大会議室
年会費 2,000円(当日の参加費は無料)
問合先 社会福祉課 ☎53-2217

宝くじ助成金を 活用しました

平成25年9月に「近松の里」一帯で開催した「第11回“立待用”観月の夕べ」は宝くじの助成を受けて実施されました。(文化課 ☎53-2257)



広報さばえと一緒につくりませんか ～市民記者を募集します～

広報さばえの記者になって、「鯖江」のまちのことをあなたの言葉で発信してみませんか。



■募集人数 5人程度

■活動内容

- 市内で行われるイベントの取材や記事の作成
- 紙面構成や特集記事の検討
- 広報誌に対しての意見交換

■応募要件 次の全てに該当する人

- 市内在住・在勤・在学の18歳以上の人
- 月1回程度の会議(市役所で開催)に出席できる人

■活動期間 認定された日～平成27年3月31日

■選考方法 提出書類をもとに面談を行います。(別途通知)

■応募方法 応募用紙に必要事項と応募理由や市民記者としてやってみたいこと等を記入(400字程度)の上、情報広報課まで直接または郵送で提出してください。用紙は情報広報課にあるほか、市ホームページからもダウンロードできます。

■応募締切 4月30日(水)(必着)

■提出・問合先 情報広報課

〒916-8666(住所記入不要)

☎53-2203

「西山松生絵画塾」参加者募集

文化課 ☎(53)22257

人形淨瑠璃『傾城阿波鳴門』

巡礼歌の段を題材に描こう

人形淨瑠璃を題材に描くシリーズ

第3回目の絵画塾です。市出身で日本展審査員として活躍している西山松生氏を迎えて、今回は人形淨瑠璃『傾城阿波鳴門巡礼歌の段』を題材に実際に淨瑠璃を鑑賞して作品を作ります。西山氏からの丁寧なアドバイスで、初心者でも気軽に参加できます。また、晴れの場合は近松の里でスケッチも行います。

日 時 4月19日(土)・20日(日)

午前9時～午後4時30分

場 所 立待公民館

申込方法 電話でお申し込みください。

申込締切 4月15日(火)

※描く絵は油彩、水彩画など自由です。

提案型市民主役事業

「さばえCM大賞2014」実行委員募集

鯖江の魅力を30秒のCMで発信する「さばえCM大賞」。鯖江のPRと地域の魅力再発見を目的に平成21年度から毎年実施してきました。今回、提案型市民主役事業として開催するにあたり、実行委員会を創設し、委員メンバーを募集します。

■募集人数 4～5人(選考あり)

■内 容 CMのテーマ設定や選考委員会の運営等を行い、大賞作品等の有効活用を考える。

■応募要件 次の全てに該当する人

- 市内在住・在勤・在学の高校生以上(平成26年4月1日現在)の人
※未成年の場合、保護者の同意書が必要となります。
- 映像を活用して鯖江市の魅力を発信することに興味がある人
- 実行委員会(市役所で開催予定、任期中5回程度)に出席できる人

■任 期 4月1日～平成27年3月31日

■応募方法 応募用紙に必要事項を記入の上、郵送またはFAX、メールで提出してください。応募用紙は福井テレビホームページからダウンロードできます。

※選考結果は、5月中旬に通知します。

■募集締切 4月30日(水)

■応募・問合先 〒918-8688 福井テレビ企画部内
さばえCM大賞2014実行委員会事務局 担当:坪田
☎0776-21-2240(平日 午前9時30分～午後5時30分)
fax 0776-21-6727 メール:kikakubu@fukui-tv.co.jp

市民広言板



鯖江菊友会会員募集

松森さん ☎ 514702

☎ 090-2038-4702

初心者弓道教室参加者募集	
場所	鯖江市弓道協会 室賀さん
☎	512085
日時	4月9日(水)から毎週水・土曜
日(全10回)	午後8時～9時20分
対象	中学生以上
定員	10人程度
参加費	1000円(保険、弓具補修費)

きれいな菊の花を育ててみませんか。会員には大菊、七本立、三本立てなど菊苗を無料で支給します。開花までに講習会を開催し丁寧に指導します。

年会費 初年度4000円

申込受付時間 火～土曜日(祝日を除く) 午前10時～午後5時

※急ぎの相談がある場合は、予約なしでも対応します。

「うたう座」団員募集

安田さん ☎ 090-3766-3794

日本や世界の名曲を楽しく歌います。齊唱が多いので、どなたでも気軽に参加できます。見学も大歓迎です。

日時 4月7日(月)から毎月第1・3月曜日

午後1時30分～3時30分

場所 文化センター

※状況により豊公民館になることもあります。

日時 每月第2・4水曜日

午前9時～正午

場所 鮎江公民館 第1会議室

講師 谷端 千津子氏

外国人のための無料相談会

国際交流協会 ☎ 540059

入場料 一般2000円
※チケットは文化センターで販売しています。

外国人(市内在住)が困っていることについて、専門家が無料で答えます。

日時 5月11日(日) 午後1時～4時



『桜・満開・吉野瀬春まつり』

期間 4月6日(日)

午前10時～午後3時

場所 カワイビル駐車場

問合先 のびゆくおおむし振興会

☎ 2335508

『武生にぎわい市（「春の唄と踊り」）』

開催日 4月6日(日)

場所 蔵の辻

問合先 まちなかプラザ

☎ 230705

越前市イベント情報

となりの街から

松森さん ☎ 514702

☎ 090-2038-4702

相談内容 在留資格・滞在資格・雇用・結婚・帰化申請・国籍など

相談員 福井県行政書士会の会員

申込方法 電話や申込書で予約してくください。申込書は鯖江市国際交流協会にあります。

※通訳が必要な人は予約をしてください。

場所 市民活動交流センター

期間 4月6日(日)～13日(日)

場所 花篠公園

内容

6日(日) 本巣市姉妹結20周年記念式典、花の寄植え講習会、バザー、はながたみレストラン、三里山散策ツアーアイ

13日(日) バザー、はながたみまつりオトコンテストスタンプラリー、郷土芸能発表会、沖縄民謡バンド演奏

期間中イベント

よつ写～さくらつオトコンテストスタンプラリー、郷土芸能発表会、沖縄民謡バンド演奏

問い合わせ先 はながたみまつり実行委員会

☎ 4233710

『はながたみまつり』

4月6日(日)～13日(日)

花篠公園

2014.4 広報さばえ 26

4月

健康NEWS & 相談

健康課

☎52-1138

※時間はすべて受付時間です。

乳幼児健康診査

<場所>アイアイ鯖江

■3歳児 13:15~14:15

- 15日(火) 対象:平成23年3月1日~14日生まれの子
16日(水) 対象:平成23年3月15日~31日生まれの子

■1歳6ヶ月児 13:15~14:15

- 22日(火) 対象:平成24年9月1日~15日生まれの子
23日(水) 対象:平成24年9月16日~30日生まれの子

相談（予約制）

<場所>アイアイ鯖江

■すくすく育児相談 9:30~10:30

- 10日(木) 対象:7ヶ月~1歳頃のお子さん
25日(金) 対象:0~6ヶ月のお子さん、妊婦



休日当番医

※診察時間は午前9時~午後5時です。

※変更となる場合がありますので、市ホームページで確認の上、受診してください。

6日(日)	高野病院(本町2丁目) ☎51-0845
	品川クリニック(中野町) ☎51-0011
13日(日)	公立丹南病院(三六町1丁目) ☎51-2260
	高野医院(河和田町) ☎65-0236
20日(日)	斎藤病院(中野町) ☎51-0593
	馬場医院(杉本町) ☎51-1677

27日(日)	広瀬病院(旭町1丁目) ☎51-3030
	谷川病院(本町4丁目) ☎51-4132
29日(火祝)	木村病院(旭町4丁目) ☎51-0478
	皮膚科鈴木医院(長泉寺町1丁目) ☎51-0232

いろいろな相談

※いずれも祝日を除きます。

相談名	日 時	場所[問合先]	相談名	日 時	場所[問合先]
人権相談	毎月第2木曜日 9:00~12:00	市民ホール(市役所1階) 〔女性活力・人権推進室 ☎53-2214〕 ※時間中電話相談あり	夜間納税相談	毎週火曜日 17:15~20:00	収納課(市役所1階) ☎53-2211
行政相談	毎月第2木曜日 13:00~16:00	市民ホール(市役所1階) 〔市民窓口課 ☎53-2270〕	女性相談		
消費生活相談	毎週月~金曜日 8:30~17:15	消費者センター(市役所2階) 〔市民窓口課 ☎53-2204〕	児童相談	毎週月~金曜日 8:30~17:15	児童福祉課(市役所1階) ☎53-2224
無料法律相談	4月14日(月)、28日(月) 13:30~16:30	アイアイ鯖江 〔社会福祉協議会 ☎51-0091〕	ひとり親家庭相談		
心配ごと相談	毎月第2・4火曜日 13:30~15:00		子育て相談	予約制 ※事前にお申し込みください。	夢みらい館・さばえ ☎51-1722
結婚相談	毎月第2・4火曜日 13:00~15:00	アイアイ鯖江 〔児童福祉課 ☎53-2224〕	教育相談		
	毎月第1・3水曜日 19:00~21:00	アイアイ鯖江 〔社会福祉協議会 ☎51-0091〕	こころの電話相談	毎週月・水~土曜日 13:30~16:30	☎51-0783(鯖江こころの電話) 〔夢みらい館・さばえ ☎51-1722〕
			子育て電話相談	毎週月~金曜日 9:00~16:30	子育て支援センター ☎51-3527

ふるさと散歩道 第一三二回

間部詮勝の時代（十一）

— 戊午の密勅 —

条約調印の説明に、京都へ

安政六年（一八五九）六月二十九日、日米修好通商条約の無断調印に激怒した孝明天皇は、事情説明のため御三家（尾張・紀州・水戸）か大老を上京させるよう幕府に要求します。しかし、御三家はそもそも政治に関与できず、大老井伊直弼も江戸を離れることができないため、老中である間部詮勝公がその使者に任命されました。

水戸藩の暗躍かゝ戊午の密勅

ところが、詮勝公が上京しようとしていた矢先の七月四日、十三代将軍徳川家定が死去したため京都への出発が延期となります。また、翌七月五日、井伊直弼が、不時登城して国内政治を乱した尾張藩主徳川慶篤・福井藩主松平慶永・土佐藩主山内豊信・前水戸藩主徳川斉昭そして一橋慶喜らを隠居・謹慎処分としました。

八月八日、こうした状況を見ていた孝明天皇が水戸藩他十三の諸藩に勅諭を下



孝明天皇像(泉涌寺藏)

孝明天皇から、幕府政治を批判する勅諭が水戸藩などにされますが、その後に水戸藩の裏工作を疑う井伊直弼は、間部詮勝公に密勅に関与した容疑者の一斉逮捕を命じます。

したのです。その内容は次のようなものでした。

- ①幕府の条約無断調印を責める
- ②尾張・水戸への处罚を責める
- ③幕府は御三家・御三卿や諸藩と協議して国内を安定させ外國の侵略を受けないようにせよ

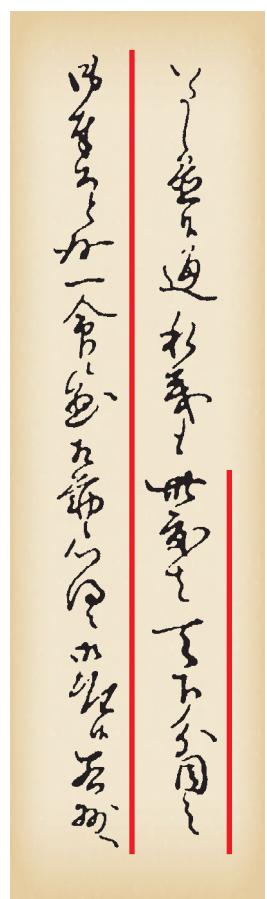
この勅諭には二つの問題がありました。

一つは勅が渡った順番で、通常、天皇から諸藩への文書は必ず幕府を経由するルールでしたが、今回は直接諸藩に渡り、幕府が無視された形になりました。もう一つは③の内容で、尾張・水戸への处罚は武家内部の問題であり、本来朝廷が介入すべきことではありません。そのため、今回の勅諭は、水戸藩ら攘夷派（一橋派）の裏工作によるものとの疑惑が浮上してきたのです。

これは、上京に際して詮勝公が井伊直弼に宛てた手紙です（左図 原文）。『今

回は国の行く末を左右する重要な任務と心得ており、命懸けでやり遂げるつもりです』と記されているように、幕府政治を担う老中としての決意がよく表れています。こうして、井伊直弼と詮勝公による反対派への取り締まり「安政の大獄」がますます過熱していくのです。

（文化課 前田清彦）

彦根藩井伊家文書
(彦根城博物館蔵)

た井伊直弼は、上京する詮勝公に、密勅に関与した容疑者を片端から逮捕し、その黒幕が水戸藩である詮勝を突き止めるよう命じました。

此度は天下分目の御奉公と存、一命に懸相勤候心得に御座候